

上下水道局 令和5年度予算編成方針

(令和4年7月19日付け、静岡市公営企業管理者通達)

本市の上下水道事業は、市の総合計画と整合を図り、経営の基本構想として「しずおか水ビジョン」を掲げ、その実現を目指す基本方針「静岡市上下水道事業経営戦略(2019～2030)」に基づき、4年間の実施計画を定めた中期経営計画を策定し各事業を展開している。しかしながら、コロナ禍や半導体不足等を原因とする資材の納期の遅れ、物価高騰、人口減少及び災害の頻発化・激甚化等、問題が多岐にわたり、経営を取り巻く環境は厳しさが増している。

そこで、地方公営企業として独立採算の原則に立った持続性の高い企業的経営を行いつつ、安全・安心な市民生活の確保に努める公的役割を果たし、さらに社会全体の変化の中で国が示している新たな課題へ対応するため、令和5年度の予算編成方針を策定した。

予算編成にあたって考慮すべきポイント

- 基本理念『市民のみなさんとの信頼関係を大切に、ずっと先の未来まで、おいしい水と快適な生活環境を守るため、水循環を支えていく』の実現に向け、新たな「経営戦略」及び「中期経営計画」の着実な推進・達成
- 持続的な発展を促すものとして世界共通の目標であるSDGsと連動した事業の推進
- 国の「骨太方針2022」や、静岡市の「第4次総合計画」に沿った、脱炭素社会の実現及びDXの推進
- 人口減少による水需要の減少、自然災害や老朽化に伴う突発修繕の増加、投資のための財政負担の増加、資材費や労務費の引上げに伴う建設コストや維持管理コストの上昇など、厳しい経営環境への対応

8つの重点項目

- 1 【新規】「第5次中期経営計画」に掲げる成果指標の達成
- 2 【新規】資材費や労務費の大幅な上昇に対応するコスト縮減策の実施
- 3 【継続】静岡市地球温暖化対策実行計画に基づく脱炭素社会の実現
- 4 【継続】DXの推進による市民サービスの向上と業務の効率化
- 5 【継続】アセットマネジメントの取組の更なる推進による事業の最適化
- 6 【継続】施設の老朽化対策や地震対策、浸水対策の早期執行、危機管理体制の充実による市民生活の安全・安心の向上
- 7 【拡充】上下水道事業の人材育成ビジョンに基づく職員の育成及び研修機会の提供等による受注者の人材不足への支援
- 8 【継続】各種事業とSDGsとの関連付けによる中長期の視点の活用

令和4年10月1日付け、静岡市公営企業管理者指示

「令和4年度台風15号による断水・浸水被害を踏まえた災害対応・体制強化」に関する予算を、令和5年度当初予算に追加計上